

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和2年2月27日(2020.2.27)

【公開番号】特開2019-155184(P2019-155184A)

【公開日】令和1年9月19日(2019.9.19)

【年通号数】公開・登録公報2019-038

【出願番号】特願2019-122506(P2019-122506)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 1 6 A

A 6 3 F 7/02 3 1 2 Z

【手続補正書】

【提出日】令和2年1月15日(2020.1.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

判定を実行する判定手段と、

その判定手段による判定結果を示すための識別情報が表示される表示手段と、

その表示手段に前記識別情報を動的表示することが可能な動的表示手段と、

その動的表示手段により動的表示される動的表示態様を決定する動的表示態様決定手段と、

前記表示手段に特定の判定結果を示すための前記識別情報が表示された場合に、遊技者に有利となる特典遊技を実行することが可能な特典遊技実行手段と、を有する遊技機において、

前記識別情報は、複数の識別図柄の組み合わせによる組み合わせ表示態様で前記判定手段による判定結果を示すものであり、

前記動的表示態様決定手段により決定される動的表示態様には、1の前記判定結果の動的表示として、前記複数の識別図柄を揺動させた状態で仮停止させた後、再び動的表示させる疑似連続動的表示態様が含まれるものであり、

前記遊技機は、

前記疑似連続動的表示態様で前記複数の識別図柄が仮停止された場合に、仮停止された前記複数の識別図柄の前面側に重なるように前記識別情報を有さない所定の静止図柄を前記1の前記判定結果の動的表示内で前記疑似連続動的表示態様が実行された回数に対応する態様で表示する静止図柄表示手段を有するものであり、

前記静止図柄が表示されている状態で、前記静止図柄を示す表示態様よりも輝度を低下させた前記識別図柄の表示態様を表示可能であり、

前記静止図柄は、仮停止された前記識別図柄が動的表示されることに基づいて非表示にされるものであることを特徴とする遊技機。

【請求項2】

前記表示手段は、液晶ディスプレイで構成されているものであることを特徴とする請求項1記載の遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0002

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0002】

パチンコ機等の遊技機には、始動入賞口への遊技球の入賞に基づいて、抽選を実行して、その抽選結果を示す図柄が表示手段に動的表示される。1の抽選結果を示す動的表示において、図柄を仮停止して、再度動的表示を開始させる遊技機が提案されている。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0004】

しかしながら、かかる遊技機では、仮停止する場合に演出の興趣が低下してしまうという不具合があった。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

この目的を達成するために本発明の遊技機は、判定を実行する判定手段と、その判定手段による判定結果を示すための識別情報が表示される表示手段と、その表示手段に前記識別情報を動的表示することが可能な動的表示手段と、その動的表示手段により動的表示される動的表示態様を決定する動的表示態様決定手段と、前記表示手段に特定の判定結果を示すための前記識別情報が表示された場合に、遊技者に有利となる特典遊技を実行することが可能な特典遊技実行手段と、を有し、前記識別情報は、複数の識別図柄の組み合わせによる組み合わせ表示態様で前記判定手段による判定結果を示すものであり、前記動的表示態様決定手段により決定される動的表示態様には、1の前記判定結果の動的表示として、前記複数の識別図柄を揺動させた状態で仮停止させた後、再び動的表示させる疑似連続動的表示態様が含まれるものであり、前記遊技機は、前記疑似連続動的表示態様で前記複数の識別図柄が仮停止された場合に、仮停止された前記複数の識別図柄の前面側に重なるように前記識別情報を有さない所定の静止図柄を前記1の前記判定結果の動的表示内で前記疑似連続動的表示態様が実行された回数に対応する態様で表示する静止図柄表示手段を有するものであり、前記静止図柄が表示されている状態で、前記静止図柄を示す表示態様よりも輝度を低下させた前記識別図柄の表示態様を表示可能であり、前記静止図柄は、仮停止された前記識別図柄が動的表示されることに基づいて非表示にされるものである。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

本発明の遊技機によれば、判定を実行する判定手段と、その判定手段による判定結果を示すための識別情報が表示される表示手段と、その表示手段に前記識別情報を動的表示することが可能な動的表示手段と、その動的表示手段により動的表示される動的表示態様を決定する動的表示態様決定手段と、前記表示手段に特定の判定結果を示すための前記識別情報が表示された場合に、遊技者に有利となる特典遊技を実行することが可能な特典遊技実行手段と、を有し、前記識別情報は、複数の識別図柄の組み合わせによる組み合わせ表示態様で前記判定手段による判定結果を示すものであり、前記動的表示態様決定手段によ

り決定される動的表示態様には、1の前記判定結果の動的表示として、前記複数の識別図柄を揺動させた状態で仮停止させた後、再び動的表示させる疑似連續動的表示態様が含まれるものであり、前記遊技機は、前記疑似連續動的表示態様で前記複数の識別図柄が仮停止された場合に、仮停止された前記複数の識別図柄の前面側に重なるように前記識別情報を有さない所定の静止図柄を前記1の前記判定結果の動的表示内で前記疑似連續動的表示態様が実行された回数に対応する態様で表示する静止図柄表示手段を有するものであり、前記静止図柄が表示されている状態で、前記静止図柄を示す表示態様よりも輝度を低下させた前記識別図柄の表示態様を表示可能であり、前記静止図柄は、仮停止された前記識別図柄が動的表示されることに基づいて非表示にされるものである。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】1844

【補正方法】変更

【補正の内容】

【1844】

10	パチンコ機（遊技機）
81	表示手段
114	表示制御装置（動的表示手段の一部）
S305	<u>判定手段</u>
S307, S309	動的表示態様決定手段の一部
S1004	特典遊技実行手段の一部